

## 学長選考会議（29－第1回）議事要旨

日 時：平成29年6月22日（木） 15時50分～17時43分  
場 所：名古屋工業大学本部棟3階会議室B  
出席者：浅野 幹雄, 掛布 勇, 岸 宏尚, 榊 直樹, 堀 龍之  
木下 隆利, 内匠 逸, 齊藤 修  
小畑 誠, 江龍 修, 井門 康司, 岩本 雄二, 多賀 圭次郎, 瀬口 昌久  
陪席者：雑賀 正浩, 二村 友佳子, 事務局関係職員  
議 長：榊 直樹  
構成員：15名中 出席者14名（過半数8名） 成 立

議事に先立ち、総務課長から、議長が選出されるまでの間、事務局において進行を務める旨の説明があった。また、前回（3月16日）の議事要旨について、各委員へ事前に照会したところ、特段の修正意見等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

### 議 事

#### 議題1 学長選考会議議長の選出について（審議）

総務課長から、議長の選出について委員へ意見を求めたところ、榊委員が議長に推薦され、全会一致で承認された。

#### 議題2 学長の業務執行状況の確認について（審議）

榊議長から、学長の就任の日から4年目に行うこととされている業務執行状況の確認を行いたい旨発言があり、次いで、総務課長から、活用する資料の説明があった。

続いて、鵜飼学長が入室し、学長提出資料「これまでの大学運営の取組、実績および第三期中期目標計画」に基づき発言があった後、ヒアリングを実施し、業務執行状況の確認を行った。

鵜飼学長退室後、ヒアリングの状況を踏まえ、種々意見交換の結果、榊議長から、学長の業務は適切に執行されていることは確認できたが、確認結果の文言については、議題3とも関連するため、本会議終了後文案を作成し、メール審議したいとの提案があり承認された。

#### 議題3 現学長の任期満了に伴う次期学長候補者選考関係の手続き等について（審議）

榊議長から、鵜飼学長の任期が平成30年3月31日をもって満了することに伴う学長選考の手続きについて審議願いたいとの発言があった。

次いで、榊議長から、国立大学法人名古屋工業大学学長選考等規程第7条ただし書き適用の可否について、業務執行状況の確認等も踏まえて協議したいとの発言があり、種々意見交換の結果、第7条ただし書きを適用する方向で承認された。

続いて、鵜飼学長が入室し、榊議長からの再任の意思確認に対して、鵜飼学長は再任

の意思があると表明。引き続き、中長期的な大学の将来像について説明があった。

鵜飼学長退室後、最終的に第7条ただし書きの適用の可否について審議したいと、榊議長から発言があり、種々意見交換の結果、在任期間において「特に優れた業績を上げ」、かつ「学長選考基準を十分に満たしている」と判断できるとして、第7条ただし書きを適用することが全会一致で承認された。

なお、公表する選考理由については、文案を作成し、メール審議したいとの提案があり承認された。

#### 議題4 その他

総務課長から、国立大学協会が取りまとめた「国立大学のガバナンス改革の強化に向けて（提言）」の紹介があり、次回以降の学長選考に向け、今後、学長の任期、選考方法等に関して意見交換したいとの発言があった。

#### 配付資料

机上配付資料：学長選考会議委員名簿

資料1：「学長の業務執行状況の確認」において活用する資料一式

資料2：現学長の任期満了に伴う次期学長候補者選考関係の手続き等について（案）

資料3：国立大学のガバナンス改革の強化に向けて（提言）

参考資料1：国立大学法人名古屋工業大学学長選考会議規則

参考資料2：国立大学法人名古屋工業大学学長選考等規程

参考資料3：国立大学法人名古屋工業大学学長選考等実施細則

参考資料4：国立大学法人名古屋工業大学学長の業務執行状況の確認に関する申合せ

参考資料5：学長の業務執行状況の確認結果について（平成28年6月2日）

参考資料6：国立大学法人名古屋工業大学学長選考基準

参考資料7：学長選考の手続・方法

参考資料8：国立大学法人名古屋工業大学学長候補者選考における意向調査に係る不在者投票の実施に関する申合せ